



きらめきペイント きらめきルーフ
トゥインクルワールド株式会社

代表取締役 中島 佳住真さん

なかじま かずま

1986年高槻市生まれ。中学卒業後、父親の経営する塗装会社に就職。より充実したサービスの提供を目指し、23歳で独立。2010年きらめきペイント株式会社を設立。2013年屋根工事のきらめきルーフ立ち上げ。2014年トゥインクルワールド株式会社に社名変更。若さと誠実さで外装リフォーム業を牽引している。一級塗装建築技能士、窯業サイディング塗り替え診断士、雨漏り診断士。



創業当初の中島さん(左)、中央に映る創業2人目のお客様からは多数のご紹介を頂いたそう。右は同社専務でもあるお兄様。

想像を超える喜びを生み出し、 お客様とともに、感動の響き合う企業へ

「趣味は仕事。仕事より楽しいものは無い」。穏やかな口調から紡がれる言葉は熱く、誠実さに溢れている。23歳という若さで起業したトゥインクルワールド株式会社の中島さん。独りの情熱ではなく、お客様、そして社員と想いを共有し、ここ数年で急成長を遂げた。それほどまでに信頼を得る理由は何か、そのエネルギーの源を探った。

取材・文/山本佳弥

もっと喜んでもらいたい、と
想いをつめこんだ会社を設立

中島さんが塗装職人として働き始めたのは中学を卒業してすぐのことだ。父親が経営する塗装会社に入社。わずか15歳ながら塗装にかける想いはすでに深く、朝から晩まで現場で作業家に帰れば勉強の日々だった。やがて、もっと会社を盛り上げたいとの思いから、新しい塗装法の開発を始め、仕事が終わると自宅の一室を使ってサンプル作りに明け暮れた。しかし、会社は下請けがメイン。そのため予算をかけられず、アイデアの実現は難しかった。「もっと手間をかけていい仕事をし、お客様に喜んでほしい。その想いで、23歳で独立しました」。スタートはたった一人。若い

がゆえに信頼を得るのも難しく、最初にしたのは、想いの丈を綴ったチラシを作ることにした。早朝5時からチラシ配り、昼は現場に出て作業をして、終われば夜はまたチラシ配り。現場のない日は飛び込み営業をしたこともあったという。しかしそれもわずか1〜2週間のこと。分りやすい確かな建物診断見積書、優れた技術力、気遣いとマナー、近隣への挨拶。中島さんの誠実で丁寧な仕事は地域のお客様からの満足度が高く、あつという間に受注が増えていく。軒施工するとその隣や裏の家からも依頼が入り、気づいてみれば隣近所4軒連続で受注することも。評判が評判を呼び、起業以来売り上げは毎年倍増している。

「人、しかなないと思わんです」。同社の評価が高いことについて、中島さんはそう答える。「優れた技術は当たり前。真の感動は、お客様の想像を超えたところに生まれます。それは人の力でないとできません。そしてそれがお客様の感動となり、私たちも感動する。そんな、感動が響き合う企業」

社員とともに自ら考える、
感動を生むためにすべきこと

「人、しかなないと思わんです」。同社の評価が高いことについて、中島さんはそう答える。「優れた技術は当たり前。真の感動は、お客様の想像を超えたところに生まれます。それは人の力でないとできません。そしてそれがお客様の感動となり、私たちも感動する。そんな、感動が響き合う企業」

強みは、独自で立案した「多彩色分け工法」。タイルの目地と表面の色を分け、さらにコーティング剤にチップを混ぜることでより立体感が出て、美しい外壁に仕上がります。大阪府の経営革新計画としても承認され、独立前からのアイデアが今、主力商品となって会社を成長させている。

今後の目標は、自社施工による最高品質の追求。下請けを使って利益を上げるのは簡単。しかし、品質を落とし、お客様の喜びが低下しては意味がないと言います。中島さん。塗装への真摯な姿勢は崩さない。「家族を守ってくれている家を、感謝の気持ちできれいにしたい、ここに一生住みたい、と想像していただけなら、家がきれいになると、心も体も楽になりますから」。同社は、まだ、歩み始めたばかり。今後はますます大きな感動を生み出してくれるはずだ。

きらめきペイント きらめきルーフ

高槻市～豊中市など北摂地域を中心に、住宅塗装・防水・屋根工事を行う。国家資格「一級建築塗装技能士」「一級ウレタン防水施工技能士」を有する職人が施工。住まいの診断からプラン提案、アフターサービスまで、丁寧なサービスが好評。



高槻南店

高槻北店：高槻市松が丘 1-6-30
TEL.072-668-1309
高槻南店：高槻市津之江町 2-21-5
TEL.072-668-3985
茨木ペイントスタジオ：茨木市島 1-13-13
http://www.kirameki-paint.com